

自分らしく輝くために ～市民活動でセカンドライフを豊かに送るためのヒント～

現在、シニア世代の活動の場として、市民活動でのニーズが高まっています。シニア世代が有する能力や経験、意欲を活かし、「地域や社会で何か役にたたい」と活動していらっしゃる方々をご紹介します。

「やまがた成年後見アドバイザーの会」

成年後見制度の勉強会を行ったり、法律家や行政担当者を招き、法律や行政システムの理解、知識の習得などの研鑽をつんだりしています。成年後見制度を市民の目線でアドバイスし、出前講座も開催。アドバイザー養成講座で認定を受けたメンバー30名が活動しています。「成年後見制度の普及の必要性を感じています。普及活動に力を入れていきたい」と代表の小峯茂さん。年末にはアドバイザー養成講座の開催を予定しています。また養成講座を受講できない方は、準会員として活動に参加しながら勉強していただくこともできます。



「やまがたFの会」

山形に伝わる民話、大黒舞、腹話術、マジック、民謡などの庶民芸能を通じて、保育園や子ども会、老人福祉施設などを訪問し、「老人には安らぎ、若者には夢」を実現することを目的に活動しています。現在の会員は20名ほど、それぞれの部門で活躍しています。「みなさんに喜んでもらえることが生きがいです。会をはじめて5年、会の名前も覚えていただき、たくさんの依頼を受けています」と代表の関さん。取材した日はマジックの勉強会の日、マジックと共に楽しいトークで笑いにあふれていました。自分の特技を活かす方だけでなく、会に賛同しサポートして下さる方も参加できます。



※紹介した団体の詳しい情報はセンターのホームページでご覧になれます。

センター何でも掲示板

つばやきホットサロン、リニューアルしました!

開催日程
毎月第2土曜日
13:00~16:00
※途中参加・退出自由

世の中の気になることや身の回りの出来事、日頃感じていることをお茶を飲みながら、気軽に話すサロンです。

- 場所：山形市市民活動支援センター ミーティングルーム
- 対象：
・世の中の気になることや身の回りの出来事を誰かに話したい。
・日頃感じていることを誰かに伝えたい。など
- 参加費：無料
※お申し込みは当センターまで

子ども向け講座「マイはしをつくるのは何のため？」

開催日程
8月8日(土)
10:00~12:00

自分だけのオリジナルマイはしを作りながら、「環境のこと」「自分たちの暮らしのこと」について考えたり、話しあったりする講座です。

- 場所：山形市市民活動支援センター 高度情報会議室
- 対象：小学生
(親子でも参加できます)
- 参加費：150円(材料代)
※お申し込みは当センターまで

コミュニティビジネス関連の講座を行っています。

「社会貢献をビジネスに変えるためのウォーミングアップ講座」
毎週第2日曜日
13:30~16:00

- 内容
・コミュニティビジネス/ソーシャルビジネスの概要紹介
・自分自身の想いや考えをまとめるワーク
・参加者同士の交流

「チェンジメーカーの集い」

- 内容
・月1回程度の勉強会「チェノワ」
・合同研修、仮想理事会の開催
・事業プランコンペの開催
- ☆只今、勉強会開催中です!
詳しくは、
<http://blog.canpan.info/amillint/>
をご覧ください。

編集後記 今回のセンターだよりでは、2009年度の事業を取り上げました。センターではここに掲載した他にもたくさんの事業を展開しています。今の時期は山形市内の小学生在「山形市探検」で来館し、センターならではの案内をしています。センターにいるとたくさんの笑顔に出会えるのがなによりうれしい石山です。

山形市市民活動支援センターだより
発行責任者 所長 齋藤和人
編集：石山、柴田
イラスト：千川原



山形市市民活動支援センターは、NPO法人山形の公益活動を応援する会・ファミルが指定管理者として運営しています。山形市市民活動支援センター登録団体数(2009年7月現在)246団体 団体の詳細は、<http://www.yamagata-npo.jp> をご覧ください。※登録内容に変更があった場合は、センターまでご連絡ください。

山形市市民活動支援センターだより

〒990-8580 山形市城南町1-1-1霞城セントラル22・23階
TEL:023-647-2260 FAX:023-647-2261
E-mail:center@yamagata-npo.jp

発行元 山形市市民活動支援センター
発行日 2009年 7月 8日

Contents

特集1 センター2009年度事業紹介

特集2 助成金を獲得するための4つのステップ

第3号



センター何でも掲示板
登録団体紹介：
自分らしく輝くために

～市民活動でセカンドライフを豊かに送るためのヒント～

今年もやります!

山形市コミュニティファンド・市民活動支援補助金公開プレゼンテーション

NPOが新たな事業に取り組む「新規事業」への支援を目的とした「市民活動支援補助金制度」。補助の対象となる12団体が、市民のみなさんの目の前で事業についてのプレゼンテーションを行い、会場で「市民審査員」が直接投票し、補助対象の事業を決定します。

- 公開審査日 平成21年7月26日(日)13時~15時半頃まで
- 会場 霞城セントラルビル3階 保健センター大会議室
- 審査の内容 選考資料をご覧いただき、当日市民審査員が公開プレゼンテーションに参加。応援したい事業を5つ選び投票する。
- 詳細については、山形市市民活動支援センターまでお問合せください。

特集1： 2009年度センター事業紹介

2009年度も、山形市市民活動支援センターでは、市民活動が山形市に根付き、誰もが心豊かに暮らせる社会が実現できるように、またみなさんの市民活動に役立つよう事業に取り組んでいきたいと考えています。そこで、今回の特集は、今年度の山形市市民活動支援センター事業をトピックスにして紹介します。

講座 市民を対象とした講座や、これから市民活動に参加したい方のための講座、市民活動団体の活動が充実するための講座などを開催します。詳しくはお問い合わせください！

ONPOはじめての一步塾

これから市民活動を始めたい人からNPO法人の実務に役立つ会計経理講座・総務講座など様々なプログラムを準備してあります。自分にあった講座を選んでの参加もできます。

〇コミュニティビジネス講座

コミュニティビジネス/ソーシャルビジネスを始めたい方、関心がある方の講座を毎月開催中です。具体的な行動を起こすために、気持ちや頭の整理ができる内容です。

〇IT講座

インターネットの情報や、パソコンを活用すると作業がはかどり、活発な活動につながります。センターでは、初心者向けの講座としてワープロやパワーポイント、ホームページ講座などを企画しています。

〇子どものための講座

山形市市民活動支援センターを拠点として、子どもたちへの「市民活動の入口」となる学習（学ぶ・知る・体験する・語る）の機会を提供します。

相談 市民活動団体の組織運営や活動のすすめ方、助成金の申請などの相談をみなさんと共に考えていくことを大切にしながら取り組んでいます。窓口・電話でお気軽にご相談ください。

- ONPO設立相談や、運営、会計のことなど
- 〇市民活動全般、イベントの開催について、広報の仕方、ITのこと、助成金の申請など
- 〇市民活動団体だけでなく、市民の方がボランティアとして参加したい、市民活動団体を知りたいなど

交流 市民の方や市民活動団体の方が、市民活動の様々なテーマに集い、語り、つながる、その機会と場を提供していきます。

ONPOユース交流会

NPOで活動するスタッフ同士のネットワークづくりを目的とした、交流の場です。年2回程度開催予定で、簡単なワークショップをするなどして、意見交換・情報共有を行います。

〇つぶやきホットサロン

お茶を飲みながら、気軽に話すサロンです。すでに活動している方、「NPOって何？新しく何か始めたい」と思っている方など、どなたでも参加できます。
※サロンは毎月第2土曜日開催しています。

情報発信 山形市の市民活動に関する情報や、センターからのお知らせ、センター登録団体からの活動やイベント情報を含めた内容で発行しています。センターを多くの方々に知ってもらい、利用していただくこと、また市民活動の促進を目的としています。

〇センターメールマガジン(毎月1日・15日)・センター月刊紙『ん〜ぽ』新聞発行(毎月15日)

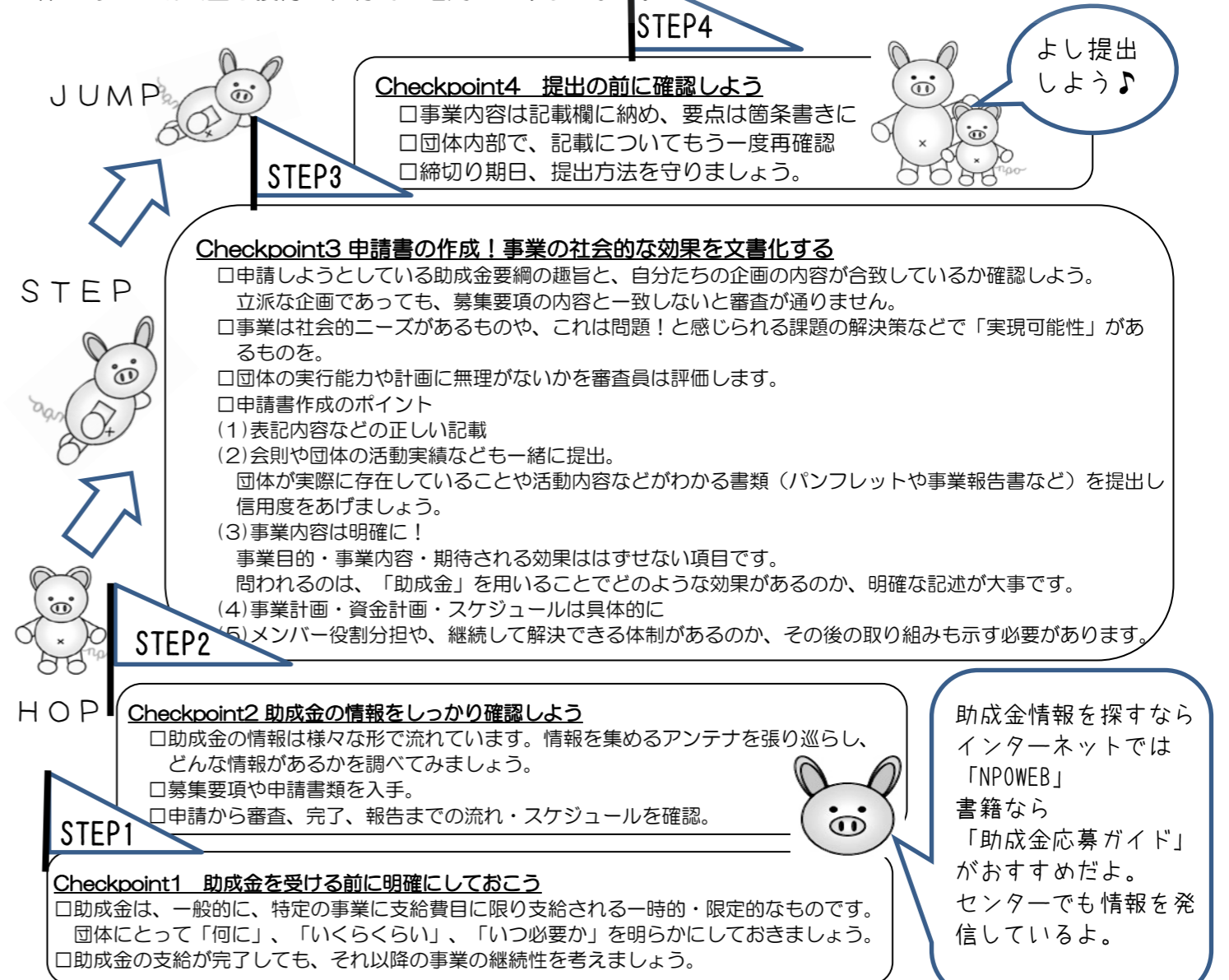
センターの情報をいち早くみな様にお届けする情報マガジン。センター登録団体の他、市民活動やNPOのことを知りたい方に発行しています。内容は、センターの情報にとどまらず、市民活動団体の情報やイベント、コラム、ニュースを提供しています。

〇山形市市民活動支援センターホームページ

山形市内のNPO・市民活動団体の情報を検索できるサイト。センターのお知らせをはじめ、センター登録団体の活動情報や助成金情報、NPOの運営についての情報が満載。山形市のNPO法人の定款や事業報告書などもインターネット上で見ることができます。その他にセンターの利用案内なども掲載しています。

特集2： 助成金を獲得するまでの4つのStep

NPOの財源として、またNPOの活動を進めるうえで、助成金は有効な資金です。いろいろな財団などから数多くの助成プログラムが実施されています。下記の基本のチェックポイントを参考に、あなたの団体にあった助成金を獲得し、有効に活用してみましょう。



センター登録団体に聞く！

助成金を獲得するためこんな工夫をしています！

(特活) 国際ボランティアセンター山形

事業の部門ごと、部門担当者がWebサイト(NPOWEBや当センターのホームページ)や送付されるパンフレットなどで情報を収集しています。毎年公募される助成金で続けて申請できるものは、必ず申請します。また助成してくれた先と良い関係を構築することもしています。応募の規定や締切りは必ず守ること。しっかりした団体だと理解してもらうことが必要です。申請書は、手書きではなくタイピングされたものなど「きれいな書類」の提出や添付書類をきちんと揃えて提出することも大事です。

(特活) 美しいやまがた森林活動支援センター

申請書を提出するときは、必ずメンバーで自分たちのミッションや事業計画の確認をしています。申請書も数人でチェックし、計画や予算立てなどの記載も共有しあい、その後提出しています。

★センターでは、ホームページやメールマガジン、センター内の助成金コーナーなどで、随時情報の発信をしています。また助成金選びから、申請に関するご相談も随時受付けています。詳しくは窓口へ。

※山形市では「山形市コミュニティファンド」でみなさんの活動を支援しています。